

令和元年度第4回北杜市魅力発信検討委員会議事録

- 1 開催日時 令和2年2月26日(水) 午前10時30分～11時50分
- 2 開催場所 北杜市役所西館2階会議室
- 3 出席委員 山田輝夫、三井一男、進藤玲子、小林昭治、五十嵐咲子、
小川節子、林義夫、浅川幸彦
- 4 欠席委員 馬場君忠、三井麻里子
- 5 事務局 広聴広報担当 坂口美穂、浅川蓮、幡野祐也
- 6 会議録署名 小川節子、林義夫
- 7 公開・非公開の別 公開
- 8 傍聴人 なし
- 9 内容
 - (1) 開会
 - (2) 会長あいさつ
 - (3) 議事

議事 1 情報発信に係る取り組みについて「広報ほくと」

議長 従来、区長回覧で月 3 回の回覧をしていたが、負担軽減のため月 1 回に変更し、足りない情報は広報で補うようにしたため、今年度から広報が平均 28 ページから 4 ページ増えて 32 ページとなったということだが、みなさんはどのような感想をお持ちか。

委員 区長回覧が減った分、広報のページが増えたのでいろいろな情報が伝えられていい。週刊ほくとニュースは映らない地域もあるということなので、広報は、貴重な存在だと思う。また、回覧で情報が回ると手元に残せないが、広報は手元に残るので、見返すことができている。

委員 広報は見やすくいいと思う。

委員 広報をじっくり読むと、1 時間くらい掛かる。広報をもっと読んで欲しい。

委員 年に 1 回か 2 回は、アンケートを取って欲しい。事業の評価をして欲しい。

委員 以前は、月に 3 回回覧を回すのが区長の仕事だった。回覧が減り、人と人とのコミュニケーションの場がなくなったのではないかと感じている。

委員 回覧は、回すのに期限があるので、全部を見ないこともある。広報は、手元に残るのでいいと思う。

委員 4 月から始まるデマンドバスについても、口頭で説明するのは難しいが、広報で見ればわかりやすい。回覧よりも、広報の方がいいと思う。

- 委員 自治会の中には、回覧で広報を回す人もいる。すべてを配ってもらうのが理想だが、仕事をしているなど、その人の状況で配れない場合もある。
- 委員 せっかく広報を作っても、見てもらえなければ意味がない。みんなに広報を見てもらえるよう、もっと PR して欲しい。
- 委員 広報の閉じ方は、なぜ右綴じなのか。バインダーに綴じられないので、左綴じにして欲しい。
- 事務局 基本的に、伝統的に縦書き書式となっているものと思う。どの自治体の広報を見ても、右綴じとなっているので、ご理解いただきたい。
- 委員 防災レシピを載せて欲しい。
- 事務局 料理、お祭りなどのテーマごとに、投稿を募集しているので、ぜひ情報を寄せていただきたい。

議事 2 情報発信に係る取り組みについて「北杜市ホームページ」

- 議長 魅力発信部員を募集するということだが、文章の書き方や写真撮り方を研修をするのは大切なことだと思う。ネットに一度書かれたことは消えないので、運用についてはしっかりやって欲しい。

議事3 情報発信に係る取り組みについて「週刊ほくとニュース」

議長 視聴率は上がっているのか。

事務局 視聴率を取ることはできないが、体感的には、上がっていると思う。

委員 事前告知に力を入れてもらいたい。放送を見て、事前に知っていれば、参加したかったというイベントも少なくない。

委員 来年度から取り組むという投稿コーナーは、時間は決めているのか。

募集や審査はどのように行うのか。早めの周知をお願いしたい。

事務局 時間は1分半までと考えている。募集はHPや週刊ほくとニュース内で行い、応募作品については広報担当で審査する。

委員 「北杜の今を読みとる」をぜひ「北杜の今をそして未来を読みとる」にして欲しい。

委員 「未来」を語るのは難しいと思う。個人ならば、こうなりたいと発言することはできるが、団体は目標と実際にずれが生じることがある。

委員 「未来」を映像で見せることは、難しいと思うが、イメージでも見せられるといいと思う。

委員 投稿コーナーは、選考基準などをしっかり決めてやって欲しい。

委員 お宝クイズには、もうひとひねり欲しい。昔の北杜の様子などを流してもらうと、思い出深いいい番組になると思う。

以上